

2023年3月1日

3/7（火）無印良品「ヘンプ」を使用した衣料品を拡大 自然に近い環境で育つ環境負荷の少ない天然素材を活用



無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都豊島区／代表取締役社長 堂前 宣夫）は、環境負荷の少ない天然素材「ヘンプ」を使用した衣料品のアイテム数を拡大します。23年春夏シーズンでは合計15アイテムを3月7日（火）から順次、全国の無印良品とネットストアで発売します。当社は、「感じ良い暮らしと社会」の実現に向けて、生活の基本を支える商品・サービスを拡充しています。今回の「ヘンプ」の衣料品は、季節に合わせた着心地の良いベーシックな衣料品を、世界の知恵に学び、環境に配慮した天然素材を活かして拡大する取り組みの一環です。

■ 自然に近い環境で育つ「ヘンプ」

無印良品は1980年の誕生以来、3つの視点「素材の選択」、「工程の点検」、「包装の簡略化」を守りながら商品をつくり続けています。日本でも古くから袋や縄など暮らしのなかで利用してきた馴染みのある天然素材の「ヘンプ」は麻の一種で、少ない水や肥料で栽培することができ、病害虫にも強いいため農薬をほとんど使用することがないという自然に近い環境で育つ、環境負荷が少ない植物です。生育が早く、約3か月で高さ3mほどに生長し収穫することができます。他の麻と同様に通気性と吸放湿性、速乾性に優れています。また、丈夫な素材で生地ハリやコシがあり、洗うほどに柔らかく肌に馴染んでいきます。

無印良品では21年春夏シーズンから一部店舗とネットストアでヘンプを使った衣料品の販売を開始しました。これまでにシャツやパンツなどを販売してきましたが、23年春夏シーズンでは、展開するアイテム数を拡大し、紳士、婦人合計15アイテムを無印良品の全店舗^{*}とネットストアで販売いたします。^{*}小型店舗は除く

■ シャツからニット、ボトムまで幅広い品揃え

ヘンプの通気性、速乾性の高さを生かし、蒸し暑い日本の夏を過ごしやすくする、涼やかな着心地が特長です。素材の持つ雰囲気を活かし、適度なゆとりを持たせたシルエットに仕上げました。紳士アイテムはシャツやセットアップにもなるジャケットやパンツ、婦人アイテムは清涼感のあるニットやシャツ、ブラウス、フレアスカートなどの幅広いアイテムを取り揃えます。素材の色を生かした生成など中心にナチュラルなカラーを展開します。

良品計画は、今後も、「感じ良い暮らしと社会」の実現に向けて、天然素材の活用や環境負荷の低減を考慮した商品開発を進めてまいります。

◇ 商品ラインナップ ^{*}別紙参照